

新宮市内小・中学校入学式



王子ヶ浜小の新1年生



新宮市立の小・中学校で9日、入学式が行われた。新型コロナウイルス感染防止対策で、マスクを着けた新入生が式に参加し、新たな環境に期待を抱いて大きな一歩を踏み出した。

このうち、王子ヶ浜小学校では、ランドセル姿の児童40人(男子24人、女子16人)が保護者とともに登校。国歌・新宮市歌・校歌を斉唱した。山本真也校長は、「40人の1年生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。2年生から6年生のお兄さん、お姉さん、そして先生たちは、笑顔いっぱいの子供たちが入学してくるのをとても楽しみにしていました」と祝福。

続いて、守るべきこととして▽笑顔で元気よくあいさつ▽返事をする▽友達と仲良くし、友達をたくさん作る▽先生や友達の話をよく聞く▽命を大切にすることになる▽の四点をあげ、「この四つの約束事をしっかり守って、毎日を楽しんで、毎日を過ごす元気に過ごしてください」と呼びかけ

このほか、クラスの担当の職員らの紹介があった。児童は保護者らの盛大な拍手の中、職員の誘導に従って退場し、新たな生活へのスタートをきった。

城南中学校では、45人(男子23人、女子22人)の新入生が式に臨んだ。中田善夫校長が、「新入生の皆さん、入学おめでとう。今日から伝統ある城南中学校の仲間です。厳しさややる気のある素晴らしい学校になれるよう一丸となって取り組んでいきましょう。また、伸び盛りの大切な時期に自分を鍛えて可能性を広げ、手応えや自信が実感できるように一日一日挑戦を続けていきましょう」と激励した。

続いて、新入生の坂本祥真くんが、「今私たちの胸には新たな希望が満ち溢れています。城南中学校の生徒として校訓を乱すことなく、互いに励み励ましあってよりよい伝統を築いていくことを誓います」と宣誓した。

その後、在校生を代表して式に出席した川瀬蓮花さん(3年)が、「新入生の皆さん、中学校3年間は皆さんが思っている以上に早く過ぎてしまいます。だからこそ後悔のないようさまざまなことに積極的に取り組んでください。皆さんが一日でも早く学校に馴染めるように応援しています」と歓迎の言葉を述べた。

これに対して新入生の下口航輝くんは、「城南中学校での3年間をよき仲間と理解しあいながら互いに思いやりを持って成長し、実りある中学校生活を送れるようこれからも努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひします」と意気込みを語った。

なお、和歌山県内の県立学校と各市町村の小・中学校などは、県教育委員会からの要請を受けて12日(日)まで臨時休校中。13日(月)以降については、状況を踏まえながら対応する予定。

(香川真夕)

新たな環境に期待



城南中学校の新1年生



令和2年(2020年)

4月10日

金曜日

友引



新宮市五新7-26
TEL0735-29-7867

発行所 紀南新聞社

〒647-0043
和歌山県新宮市緑ヶ丘
2丁目1番33号

購読に関するお問い合わせ
TEL0735-22-4646